

平成 29 年第 2 回定例会「一般質問通告表」

【 一 般 質 問 】

1. 辻 内 裕 也 (新志会) 【発言時間：60 分 発言方法：一問一答】



1. 市の組織機構について
 - (1) 組織機構の改編について
 - (2) 副市長と統括監の事務分掌について
 - (3) まちづくり推進課について
 - (4) 働き方改革推進室について
 - (5) 現時点での課題について
2. ポストジュニアサミット推進事業について
 - (1) 産業観光について
 - (2) 教育旅行について
3. Jアラート (全国瞬時警報システム) について
 - (1) 作動時の対応について

2. 伊 藤 研 司 (まちづくり戦略室) 【発言時間：60 分 発言方法：一問一答】



1. 高齢者、障害者にも住みやすい桑名市を目指して
 - (1) 地域包括ケアシステムから
2. 次世代を担う子ども達への対応(子どもアイデア楽工・山上氏主催)から
 - (1) 家庭、学校での生活習慣 (パソコン・スマホの位置づけ)
3. こどもを3人育てられるまちから
 - (1) 学習支援事業「学びサポート」
 - (2) 夏休みの児童の見守り事業 (夏季学童保育)
4. 新学習指導要領から
 - (1) 銃剣道問題 (6月14日 中日新聞から)

3. 倉田明子（フォーラム新桑名）【発言時間：60分 発言方法：一問一答】



1. まちづくりにおける市民満足度・重要度について
 - (1) 防災について
 - (2) 環境・廃棄物対策について
 - (3) 子育て支援について
 - (4) 市民満足度について
2. 発達支援について
 - (1) 子どもの発達支援について
 - (2) 「ひきこもり」について

4. 中村浩三（絆）【発言時間：45分 発言方法：一問一答】



1. 予防接種について
 - (1) 子宮頸がんワクチン予防接種を積極勧奨したのは国か地方自治体か？
 - (2) 予防接種の効果検証について
 - (3) 予防接種強制の違法性と人権侵害について
2. 学校給食について
 - (1) 給食での牛乳提供について
3. 観光施策について
 - (1) 桑名市のウォーターフロントについて
4. 国の制度改正について
 - (1) 改正学校教育法について
 - (2) 住宅宿泊事業法（民泊新法）について

5. 飯田一美（桑風クラブ）【発言時間：60分 発言方法：併用】



1. 人権施策等について
 - (1) 現状と課題について
 - (2) 人権教育及び道徳教育について
 - (3) 人権教育及び多文化共生について
2. 国及び県事業に対する市の取り組みについて
 - (1) 平成29年度生活基盤整備事業について
 - (2) 平成29年度三重県予算の影響について
3. 広域行政について
 - (1) 桑員地区における広域連携について

6. 星野公平（日本共産党桑名市議団）【発言時間：45分 発言方法：一問一答】



1. 教育問題に関して
 - (1) 小中一貫教育について
2. 都市計画に関して
 - (1) 桑名駅周辺土地利用構想懇話会の提言について
 - (2) 空き家対策について
3. 市民農園の廃止について
 - (1) 利用者の意見を聞く耳を持っているのか
4. 市長の台湾訪問を質す
 - (1) 何故台湾なのか

7. 竹石正徳（公明党桑名市議員団）【発言時間：45分 発言方法：併用】



1. 障がい者や妊婦に優しい社会づくりについて
 - (1) ヘルプカードの推進について
2. がん対策について
 - (1) 子宮頸がん検診における「HPV検査併用検診」の導入について
3. チーム学校の取り組みについて
 - (1) 長時間労働の改善について
 - (2) 熱中症対策について
 - (3) 登下校時の事故防止について
 - (4) 子供の見守りにについて
4. 自転車活用推進法について
 - (1) 今後の取り組みについて

8. 大森啓（無党派）【発言時間：45分 発言方法：一問一答】



1. 組織機構の変更について
 - (1) 市民会館の所管替えについて
2. 小学校跡地の利用について
 - (1) 旧多度西小学校跡地の活用と住民参加について
3. コンパクトシティについて
 - (1) 桑名駅を中心とするまちづくりについて

9. 大橋博二（新志会）【発言時間：60分 発言方法：一問一答】



1. ふるさと納税について
(1)総務省通達について
2. 企業版ふるさと納税について
(1)導入について
3. 観光基盤について
(1)日本版DMOについて
4. 公共施設のあり方について
(1)現状と今後について
5. 防災について
(1)避難経路について
6. 消防現場について
(1)消防団員の人数の変遷について
7. 教育について
(1)不登校児童について
(2)教職員の実労働時間について

10. 箕浦逸郎（まちづくり戦略室）【発言時間：60分 発言方法：一問一答】



1. 人事施策について
(1)副市長と統括官の役割分担について
(2)ブランド推進課長が毎年異動している件
(3)住居手当の廃止を
(4)保護観察中の少年等の社会復帰について
2. 公共施設マネジメントについて
(1)今後のマネジメントについて
3. 公共施設使用料の見直しについて
(1)基本的な考え方
4. 自動販売機型行政からの脱却
(1)オープンデータを推進するために

11. 松田正美（フォーラム新桑名）【発言時間：60分 発言方法：一問一答】



1. わかりやすい組織体制について
(1) 市民にわかりやすい組織体制とは
2. 働きやすい職場づくりについて
(1) 働き方改革について
3. 桑名駅周辺整備について
(1) 駅周辺整備について
4. 歴史文化とまちづくりについて
(1) 歴史を活かしたまちづくりについて

12. 富田薫（絆）【発言時間：60分 発言方法：一問一答】



1. 少子高齢化・人口減少社会について
(1) 今後の農業について
(2) 広域連携について
(3) 今後の大型投資案件について
2. 福祉施策について
(1) 福祉なんでも相談センターについて
(2) 学習支援事業「学びサポート」について
3. 議会報告会から
(1) まちづくりのあり方について
(2) 長島地区の避難施設について

13. 市 野 善 隆 (桑風クラブ) 【発言時間：45分 発言方法：一問一答】



1. 行政組織体制について
(1) 4月1日付組織体制について
2. 小中一貫教育について
(1) 諸課題への対応について
3. 総合支所及び地区市民センターについて
(1) 将来像について
4. 桑名駅東地区における特別用途地区の指定及び建築制限について
(1) 諸課題への対応について
5. 防災拠点施設について
(1) 整備計画について
6. 地域課題への対応について
(1) 市民への説明責任について
7. 就学前施設再編について
(1) 幼稚園再編について

14. 石 田 正 子 (日本共産党桑名市議団) 【発言時間：45分 発言方法：併用】



1. 道徳の教科化について
(1) 教科書採択について
(2) 採択に向けての市民の意見はどのように反映されるのか
(3) 推進校での実践内容と今後教師の研修計画と研究課題を問う
(4) 子どもの「評価」はどのように行われるのか
2. 同和行政の終結について
(1) 市の「同和」問題解決の到達点と課題をどのように認識しているのか
(2) 同和行政の全面終結の考えを問う
3. 公共施設について
(1) 市の施設全体の使用料及び手数料の状況は
(2) 値上げによる収益見込みと増収分は何に充てるのか
(3) 施設の管理運営について
4. 総合支所の地区市民センター化と地区市民センターの(仮称)コミュニティセンター化について
(1) 住民サービスをどのように確保するのか
(2) 地域住民との協議はどのように行われているのか

15. 伊藤 恵一（無会派）【発言時間：45分 発言方法：併用】



1. 図書館 P F I
(1) 解約準備を
2. 鉄道関連事業
(1) 市が実施を
3. 広告関連事業
(1) 直ちに中止を
4. 医療費窓口無料化
(1) 即時実施準備を
5. 小学校エアコン
(1) 即時設置準備を
6. ふるさと納税
(1) 市民の御指摘「不適切」是正を
7. 桑名の宝
(1) 『柚井木簡』を世界に

16. 岡村 信子（まちづくり戦略室）【発言時間：60分 発言方法：一問一答】



1. 4月の新体制後の桑名市全般について。
 - (1) 公共施設の使用料改訂＝値上げに関する30議案の否決についてのその後の対応は。提案説明以外で答弁を。
 - (2) 森友学園、加計学園問題が連日世間に不信感を抱かせている。とりわけ安倍政権、政治家の欺瞞が渦巻いている。学校現場での子供達への対応は。嘘はダメ、真面目に勉強に取り組め～。大人が目茶苦茶、どの様に前途ある児童、生徒を導いて行くのか。
 - (3) 当市の地域包括ケアシステムの現状を。
 - (4) 病院事業について
 - (5) 産業観光まちづくり協議会設立にあたって。

「桑名にお金が落ちる仕組みをつくりたい」だったら一番目玉の六華苑周辺の一体の整備はいつ出来るのか。今迄なぜ出来なかったのか理由を問う。

市民に誇れるまちづくりの基本が成っていないが。

※ 参 考

発言方法には次の2通りの方法があり、各議員がいずれかを選択しています。

- ① 一問一答方式 議員から発言通告順に一項目ずつ質問し、それに対して市長部局側から答弁する方式です。
- ② 併用方式 議員からまず、発言通告に記載の質問を一括して質問し、それに対して市長部局側から一括して答弁した後、再質問以降は一問一答で行う方式です。